

## 教育・福祉の充実と 子育て支援による安心して 子どもを産み育てる元気なまち

少子化傾向が依然として継続し、核家族化や地域社会とのかかわりあいの希薄化が進む中、安心と喜びをもって子どもを産み育てることができ環境づくりが重要となっています。

このため、本年4月に市民センターへ移転した子育て支援センターについては、子育てに関する情報交換や相談の機会の拡充を図るほか、専用駐車場を整備し、子育て支援の活動拠点としてさらなる利便性の向上に努めます。

また、妊婦が安心して出産を迎え、子どもが健やかに成長することを目的として、妊婦健康診査や子どもの医療費に対する助成制度の充実を図るほか、小学生を対象とした放課後児童対策事業の実施か所を拡大するなど、安心して子どもを産み育てることができまちづくりに取り組めます。



イマリビーチにヒラメの稚魚を放流

### ●都市公園整備事業（補助）

伊万里ファミリーパーク（いまり夢みさき公園）の施設整備、園路整備を行います

（財源）国1500万円 市債1350万円 市25万円

問合せ 都市開発課

### ●都市公園整備事業（単独）

伊万里ファミリーパーク（いまり夢）

492万円

みさき公園）の修景施設整備、休養施設整備を行います

（財源）市債370万円 市122万円

問合せ 都市開発課

### ●特別支援学校留守家庭児童健全育成事業【新規】

伊万里養護学校に通学している児童・生徒を対象に留守家庭児童クラブを開設します

（財源）負担金36万円 県378万円 諸収入113万円 市305万円

問合せ 福祉課

### ●子育て支援センター事業

子育て相談業務や多様化する保育需要

3324万円



4月に市民センター内にオープンした『子育て支援センターぼっほ』

要に応じた一時保育、休日保育などの子育て世代への支援を行うとともに、市民センター内への移転に伴い、より多くの人々に利用してもらうために、前年度に取得した駐車場用地の整備を行います

（財源）国1940万円 県533万円 市債620万円 市231万円

問合せ 福祉課

### ●留守家庭児童クラブ管理運営事業

就労などにより、昼間保護者のいない家庭の児童（小学1～3年生）に対し、安全な生活の場や遊びの場を提供し、健全な育成を図ります

（財源）使用料1739万円 県1833万円 諸収入35万円 市1265万円

問合せ 教育総務課

### ●一時保育促進事業

保育園児でない在宅の乳幼児を一時的に保育園において保育する私立保育園に対し、支援を行います

（財源）県257万円 市129万円

問合せ 福祉課

### ●幼児インフルエンザ予防接種費助成事業

小学校就学前児童のインフルエンザ予防接種に要する費用の一部を助成し、保護者の負担軽減を図ります

（財源）市171万円

問合せ 福祉課

● **こども医療費助成事業** 【新規・歯科診療分助成】 **449万円**

3歳から小学校就学前までの児童について、入院時の医療費に係る自己負担額の一部を助成するとともに、平成20年4月診療分から新たに歯科診療に係る自己負担額の全額を助成します

（財源） 県72万円 市377万円

問合せ 福祉課

● **保育園運営事業** **17億2467万円**

市内の公立6、私立17保育園および認定こども園、市外保育園の運営に要する経費です

（財源） 負担金3億9765万円 使用料41万円 国4億3776万円 県2億2202万円 諸収入713万円 市6億5970万円

問合せ 福祉課

● **4か月児訪問事業** 【新規】 **30万円**

生後4か月までの乳児がいる家庭を対象に訪問活動を行い、育児に関する不安や悩みへの対応、子育てに関する情報の提供、さらには児童虐待の早期発見などに努めます

（財源） 国15万円 市15万円

問合せ 健康づくり課

● **地域小児医療体制整備事業** **750万円**

西部保健医療圏（伊万里市・有田町）における小児医療体制の充実をめざす



地域の人と一緒に『もぐら打ち』を行う南波多保育園児

● **妊婦乳児健康診査事業** **1751万円**

し、市民病院と有田共立病院における小児科医師の確保に要する経費や増員した小児科医師の人件費などの費用の一部を負担します

（財源） 市750万円

問合せ 健康づくり課

乳幼児が心身ともに健やかに育つよう、健康診査を行うとともに、妊娠期の健康管理上重要とされている妊婦健診について、少子化対策の一環および経済的不安を軽減するため、公費負担による健診を、これまでの2回から5回に増やします

（財源） 市1751万円

問合せ 健康づくり課

● **不妊治療エンゼルサポート事業** **75万円**

不妊治療における人工授精・高度生殖医療は健康保険適用外であり、治療費が高額となることから、その一部を助成し、不妊で悩む家庭の経済的負担の軽減を図ります

（財源） 市75万円

問合せ 健康づくり課

● **学校適応指導教室事業** **421万円**

不登校児童・生徒の学校復帰を支援するため、生涯学習センターと旧ポリテクセンター内に学校適応指導教室『せいら』を開設します

（財源） 県330万円 市91万円

問合せ 学校教育課

● **スクールアドバイザー事業** **442万円**

教育相談の専門的な知識・経験を有するスクールアドバイザーを小中学校に配置し、適切なカウンセリングを実施します

（財源） 県221万円 市221万円

問合せ 学校教育課

● **特別支援児童生徒サポート事業** **683万円**

小・中学校においてLD（学習障



波多津小学校で開催される『一輪ピック』

害）やADHD（注意欠陥多動性障害）などの特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、臨時雇職員を配置し、学習環境の向上を図り、自立を支援します

（財源） 市683万円

問合せ 学校教育課

● **『オンラインワン』のさが体験活動支援事業** **280万円**

子どもたちの豊かな感性と郷土への理解・愛着を醸成するため、佐賀のよさを生かし、かつ地域の実状に応じた農林水産業や窯業などの地場産業体験活動を実施します

（財源） 県280万円

問合せ 学校教育課

教育・福祉の充実と子育て支援による  
安心して子どもを産み育てる元気なまち

●へき地区区高等学校生徒通学費助成事業 300万円

へき地区区から県内の高校へ通学する生徒について、保護者の経済的負担を軽減するため、通学費の補助を行います

〔財源〕 県150万円 市150万円

問合せ先 学校教育課

●きらきら伊万里っ子育て事業 102万円

児童・生徒の豊かな心の育成および自己実現の基礎となる学力の向上をめざすため、指導資料を作成します

〔財源〕 県42万円 市60万円

問合せ先 学校教育課

●学校図書館支援センター推進事業 370万円

学校図書館の効果的な活用や運営のあり方について調査研究を行うため、市民図書館内に学校図書館支援センターを設置するとともに、協力校（大坪小、松浦小、東山代小、啓成中、青嶺中）を指定し、学校図書館業務に携わる協力を配置します

〔財源〕 国370万円

問合せ先 市民図書館

●小学校プール整備事業 600万円

老朽化の著しい小学校プールのろ過機について、改修および新規ろ過機の増設などを年次的に行い、教育環境の整備を推進します



市民図書館で『貸出係』に挑戦する保育園児

〔財源〕 市債450万円 市150万円

問合せ先 教育総務課

●小・中学校遠距離児童生徒通学費助成事業 2574万円

遠距離通学の児童・生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運行や通学費などの助成を行います

〔財源〕 市2574万円

問合せ先 学校教育課

●外国青年招致事業 1093万円

市内の小中学校へ外国人英語指導助手（ALT）を派遣し、英語教育や授業の補助を行い、子どもたちに『生の英語』に触れ合う機会や外国文化

に触れる機会を設けます

〔財源〕 諸収入16万円 市1077万円

問合せ先 学校教育課

●中学校耐震化事業 163万円

平成18年度に実施した耐震化優先度調査に基づき、耐震診断を行います

〔財源〕 国54万円 市109万円

問合せ先 教育総務課

●中学校建設事業 2300万円

老朽化の著しい国見中学校について、年次計画に基づき校舎などの実施設計および地質調査を行います

〔財源〕 市2300万円

問合せ先 教育総務課

●幼稚園預かり保育事業 11万円

黒川、波多津東幼稚園で、正規の開園時間終了後や長期休業期間中、希望する園児の預かり保育をします

〔財源〕 使用料11万円

問合せ先 教育総務課

●青少年相談・補導活動事業 178万円

いじめ、不登校、非行など問題行動が増加する中で、子どもや家庭が抱える悩みなどを相談できる体制・環境を確立し、問題の早期解決に努めます

〔財源〕 財産収入12万円 市166万円

問合せ先 生涯学習課

●放課後子ども教室推進事業 90万円

安全・安心な子ども活動拠点（居場所）を設け、地域の人たちの参画を得て、子どもたちと共にさまざまな学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取り組みを推進します

〔財源〕 県60万円 市30万円

問合せ先 生涯学習課

●ブックスタート事業 33万円

生後3か月の赤ちゃんとその保護者に、3か月児健診時に絵本を配付するとともに、ボランティアと協働で読み聞かせを行います

〔財源〕 市33万円 問合せ先 市民図書館



ブックスタート事業